

2030 生物多様性枠組実現日本会議（J-GBF） 第5回地域連携フォーラム議事次第

【日時】 令和7年11月27日（木） 15:00～17:00

【開催方法】 オンライン会議システム（公開）

【議事】

1. 開会挨拶

- ・環境省 自然環境局 自然環境計画課長 西村 学
- ・名古屋市 環境局 環境企画部長 平野 恵嗣 氏

2. 情報共有

・「ネイチャーポジティブの取組について」

環境省 自然環境計画課 生物多様性主流化室長補佐 細田 容子

環境省 自然環境計画課 地域ネイチャーポジティブ推進室 室長補佐 柘 厚生

・「2030 ネイチャーポジティブに向けた国際的な動きと自治体」

一般社団法人イクレイ日本 事務局長 内田 東吾 氏

3. 事例紹介

（1）「なごやネイチャーポジティブパートナーによる生物多様性の取組について」

- ・名古屋市 環境局 環境企画部 担当課長 蟹江 敦夫 氏
- ・山崎製パン株式会社 総務本部 総務部 環境対策課 清水 祥子 氏

（2）「『徳島ネイチャーポジティブ経済移行推進本部』の取組について」

- ・徳島県 生活環境部 サステナブル社会推進課 自然環境担当課長補佐 富永和良 氏
- ・とくぎんトモニリンクアップ株式会社 代表取締役社長 天野 嘉彦 氏
- ・株式会社 sustainalife 代表取締役 谷 圭祐 氏

（3）「人と自然が共生するまち ネイチャーポジティブの実現に向けて」

- ・北海道栗山町環境生活課 課長 杉本 整昭 氏
- ・一般社団法人栗山青年会議所 理事長 西岡 政則 氏
- ・夕張川自然再生協議会 会長 土井 猛 氏

4. パネルディスカッション

- ・コーディネータ：イクレイ日本 事務局長 内田 東吾 氏
- ・登壇者：事例発表者 8 名

5. 閉会